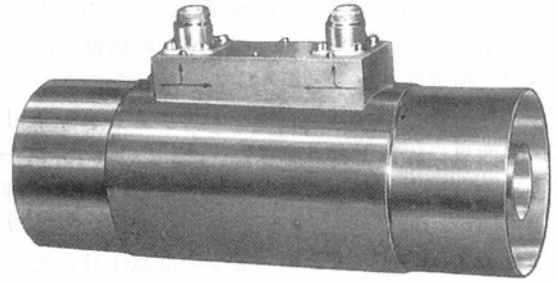
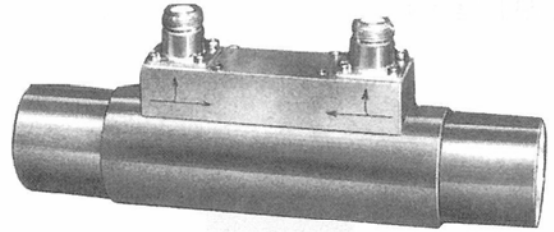


# 方向性結合器 KCP-411・412・413・414

これらの方向性結合器は、同軸線路の伝送電力を前進波と反射波の両成分に分離して測定するCM形同軸方向性結合器で、内部に相等しい2つの結合線輪を逆方向に配置し、2つの結合出力端子により前進波、反射波を同時に測定できます。



KCP-414(WX-77D)



KCP-412、413(WX-39D)

## ■規 格

項目 形名	上 限 周波数	主 線 路				結 合 出 力 端 子			結合度 10MHz において	方向性
		最大電力	コネクタ	インピー ダンス	VSWR	コネクタ	インピー ダンス	VSWR		
KCP-411	222MHz	600W※1	WX-20D NF直管	50Ω	1.1以下	※2	50Ω	100MHz まで	-54±1dB	20dB以上
KCP-412	〃	2.5kW※1	WX-39D NF直管	〃	〃		〃	1.1以下		
KCP-413	〃	6kW※1	NF直管	〃	〃		〃	〃		
KCP-414	〃	18kW※1	WX-77D NF直管	〃	〃		〃	1.25以下	-64±1dB	〃

※1 は下記のグラフのように周波数により変わります。

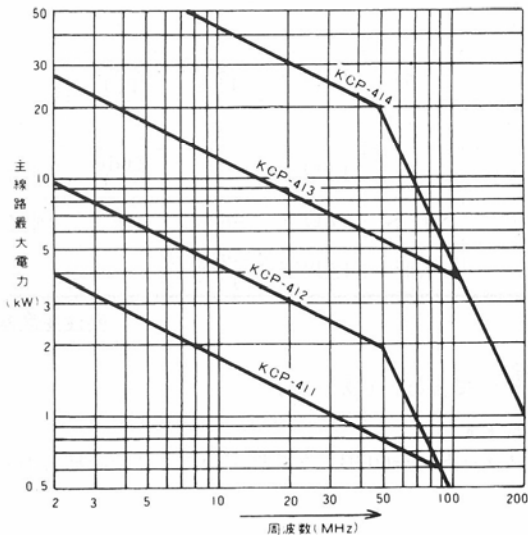
※2 N-R (S-R) 前進および反射波の出力はそれぞれ別の端子となります。

## 応用部品

20D用ストレートカップリング、インナコネクタ 2式

39D用ストレートカップリング、インナコネクタ 2式

77D用ストレートカップリング、インナコネクタ 2式



注：本表の結合度欄のdB値は、

$$20 \log_{10} \frac{\text{結合出力電圧 (整合負荷端)}}{\text{主線路電圧 (無反射時)}}$$

で表わしてあります。

受注生産機種